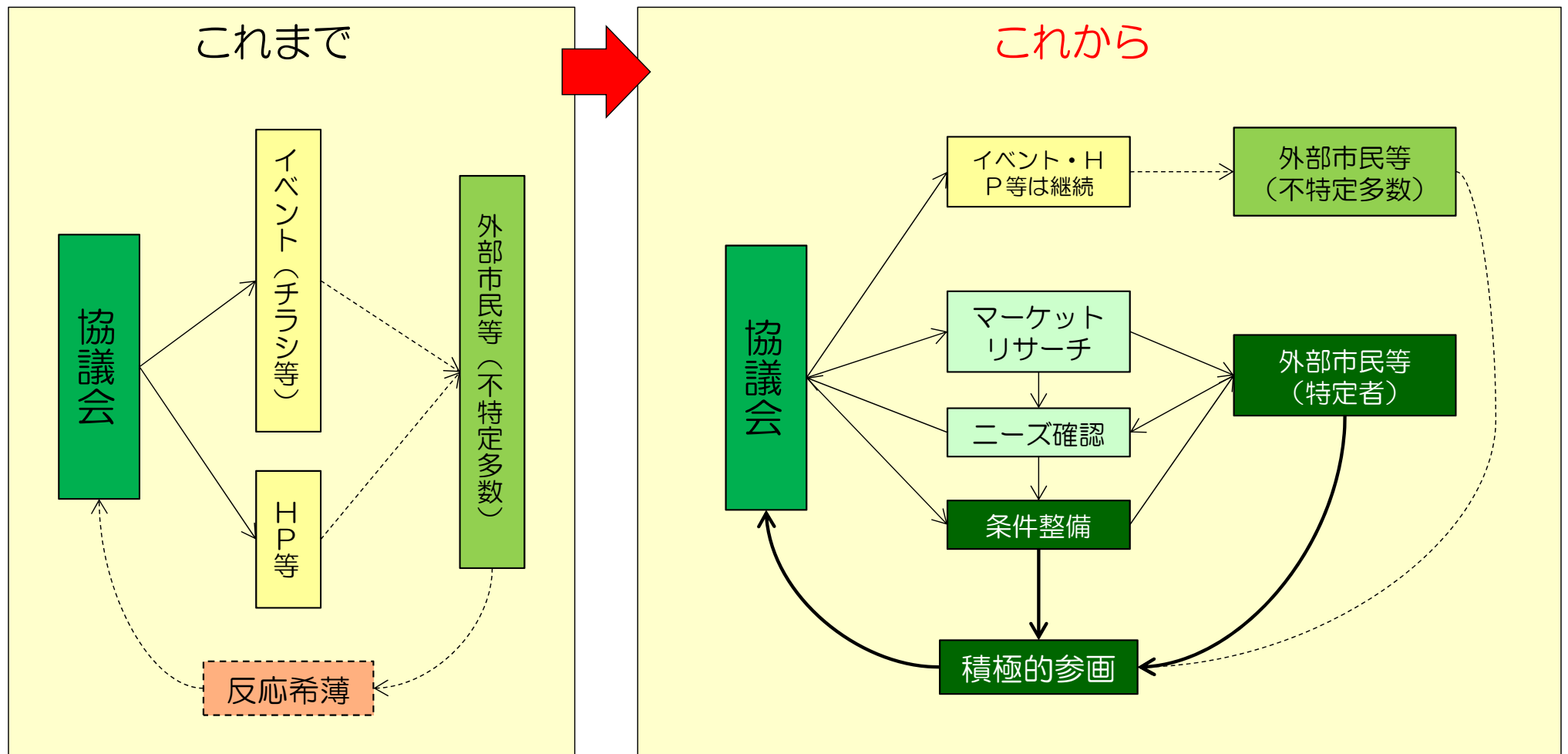


マーケットリサーチ

1. 目的

- 太郎右衛門地区における維持管理を行うためには、協議会の委員および関係団体のみでは十分な体制とならないため、**協議会の外部協力者の参画を求めていく**こととなっています。
- そのための取り組みとして、これまではイベントやHP開設等を行っていましたが、**不特定多数への一方通行の周知では参画者の拡大にはなかなかつながらないのが現状**です。
- このため、参加して頂けそうな近隣地域の団体・企業をあらかじめ想定し、これらの方々が**参加しやすい条件を整える**ため、対象者の「ニーズ」についての**「マーケットリサーチ」を行う**こととします。



2. 方法

●マーケットリサーチの方法（手順）は、以下を提案します。

①リサーチ対象は、地域活動に関心のある団体・企業等についての情報を有すると想定される各自治体から、まずは「窓口情報」を聞き取ります。

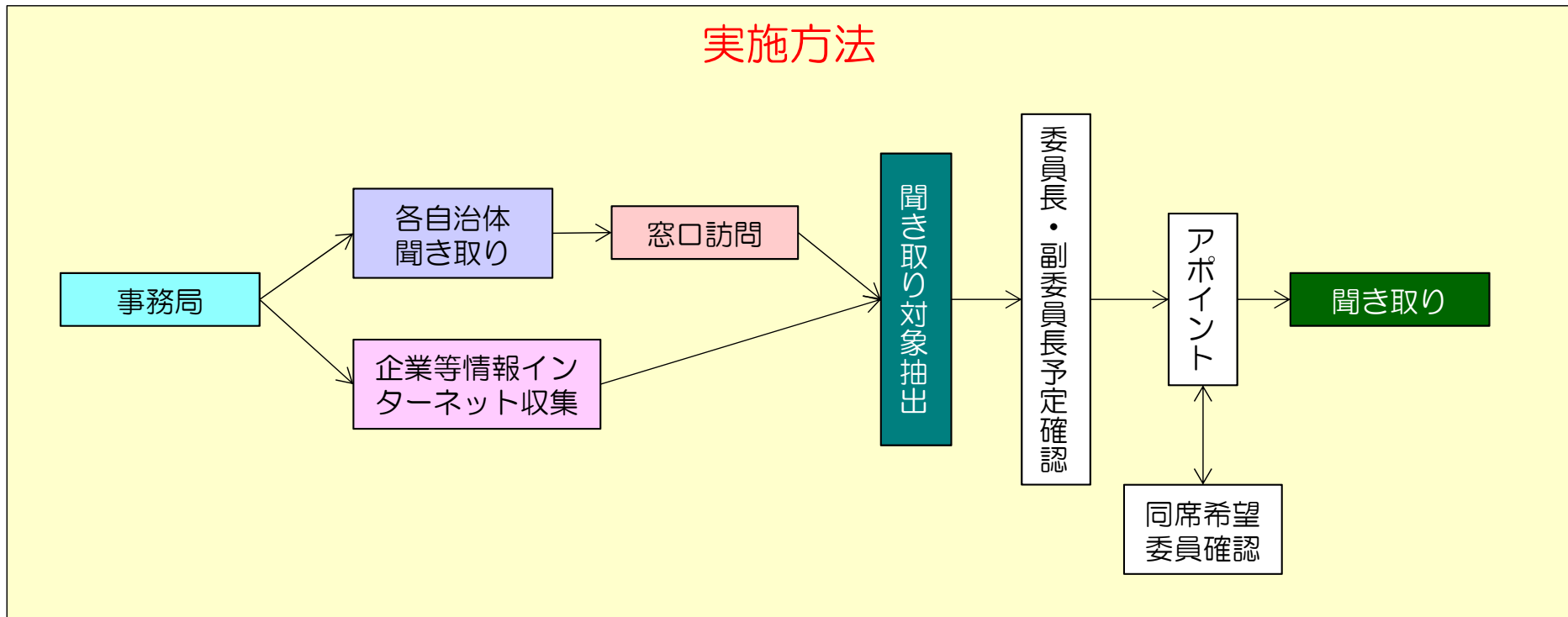
②上記の①と並行して、地元企業等についての所在やCSR活動の情報を収集します。

③上記の①②によって抽出された対象先を訪問し、聞き取りを行います。

➤ 訪問は、委員長・副委員長・事務局を基本として実施します。

➤ アポイントが取れた段階で各委員に通知し、希望者には同席して頂きます。

④聞き取り結果をまとめて今後の委員会にて報告します。



3. リサーチ対象候補

●マーケットリサーチの対象は前述の手順で抽出しますが、現時点では下記のような対象が想定されます。

	企業	学校	その他
桶川市	木徳神糧(株)桶川工場(P5)	桶川西高校 (5/8おけがわ春のふれあいフェスタでご挨拶)	商工会 (H28.2.9樹木伐採イベントに参加) 観光協会
川島町	本田航空(株)(P6) (株)レインボーモータースクール 川島インター産業団地(P7) 三井精機工業(株)(P8) 日之出水道機器(株) (H27/11/23川島町農業商工祭でご挨拶)	出丸小学校	商工会
上尾市	上尾領家工業団地 上尾ミニ工業団地 (株)ブリヂストン	—	市自然学習館 商工会 観光協会

(P●は本資料巻末ページ参照)



H27.11.23 川島町農業商工祭



H28.5.8 おけがわ春のふれあいフェスタ



H28.2.9 樹木伐採イベント





木徳神糧株式会社

[サイトマップ](#)
[お問い合わせ](#)
[English](#)
[Chinese \(中文語体\)](#)
[文字サイズ](#)
小
中
大



検索

ホーム
会社案内
事業案内
商品紹介
IR情報
みんなのお米広場

ホーム > 会社案内 > 環境方針 > 桶川工場

会社案内

会社案内

- プレスリリース
- トップメッセージ
- 企業価値・理念
- 会社概要
- 役員一覧
- 沿革
- 工場案内
- 環境方針
- 桶川工場
- 本牧工場
- 滋賀工場
- 九州支店 (福岡工場)
- 中四国支店 (岡山工場)
- 事業所 (地図)
- グループ会社
- 更新情報

❖ 環境方針 / 桶川工場

環境方針

当工場は、日本で育まれてきた米文化の担い手の一員として、地球環境の保全が、次世代を担う子孫たちの未来を守る事になることを確認し、環境への影響を考慮した活動を行う事を基本と考えます。

1. 当工場は、玄米の受け入れ・揚精・袋詰め・出荷迄の一連の工程においてそれぞれが及ぼす環境影響を明確にします。当工場の活動に関連する環境影響に対し、技術的、経済的に可能な範囲で汚染の予防に努め、環境目的・目標及び計画を定め、見直しを行い、環境パフォーマンスを向上させるため継続的改善を図り、環境保護に努めて参ります。
2. 当工場の活動に関連する法令及び当工場が同意する要求事項を順守します。
3. 環境保全への配慮を行うため、従業員が活動できる組織を整備し、利害関係者との協力を図ります。
4. 当工場の製造活動が環境に与える影響の中で、次の項目について特に推進を図ります。
 - (1) エネルギーの効率利用を行う事で節約を図り、地球温暖化防止に貢献する。
 - (2) 廃棄物の削減とリサイクル化を推進し、環境汚染の防止に努める。
 - (3) 環境に優しい無洗米の生産性の向上に努める。
 - (4) 全体の生産性を向上させることで、ロスを減らし資源の節約を図る。

5. 全ての従業員に、環境方針と改善活動の実績を理解する教育環境を整備し意識向上を図るとともに、環境保全へ向けて創意工夫など自発的に行える人材を育成します。

品質方針

私たちの工場はお米を通して生産者と消費者を結ぶ大切な仕事をしています。現在食に関する様々な問題から消費者の不安・関心が高まっています。このような環境だからこそ基本をおろそかにしないで、生産管理の改善を行い、良品質の製品を提供することで、お客様の満足と信頼を得る工場にします。

私たちは持てる資源を有効に活用し、自分の仕事に責任と目標を持ち、全員参加で以下の事項を実行いたします。

1. 私たちは常に高い技術力と効率を求め、入口から出口までの工程を確実に管理することで、低コストで確かな商品を提供する工場にします。
2. 私たちは否情を含むお客さまのニーズに対して、真摯に耳を傾け顧客満足の向上に向けた商品やサービスを創造します。
3. 私たちは品質目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的に改善を図ることで、お客様に信頼される品質の製品を提供します。
4. 私たちは製品に関する法令、及び関連する社会的要求事項を順守します。

当工場の環境方針及び品質方針は、一般の人々に公表します。

2016年03月01日
木徳神糧株式会社桶川工場

○ 企業情報

- [企業理念](#)
- [会社概要](#)
- [沿革](#)
- [安全への取り組み](#)
- [環境への取り組み](#)
- [運航機種](#)
- [ホンダエアポート](#)

環境改善宣言

本田航空株式会社はホンダグループの一員として「存在を期待される企業」であるべく、また、航空業界での環境リーダーを目指して、環境問題に積極的に取り組んでいます。

本田航空株式会社 環境改善宣言

本田航空株式会社は、従業員一人ひとりが環境保全の重要性を認識し、企業活動を通じて環境改善に継続的に取り組んで参ります。

○環境改善方針

- 1) 私達は地球資源の有限性を認識し、オフィス内での資源・エネルギー・廃棄物の削減に取り組んで参ります。
- 2) 私達は、航空機分野での社会環境の影響を認識し、環境改善の目的と目標を設定し継続実施することで、発生する廃棄物最小化と汚染予防に取り組んで参ります。

2007年10月1日
本田航空株式会社

具体的な取り組み

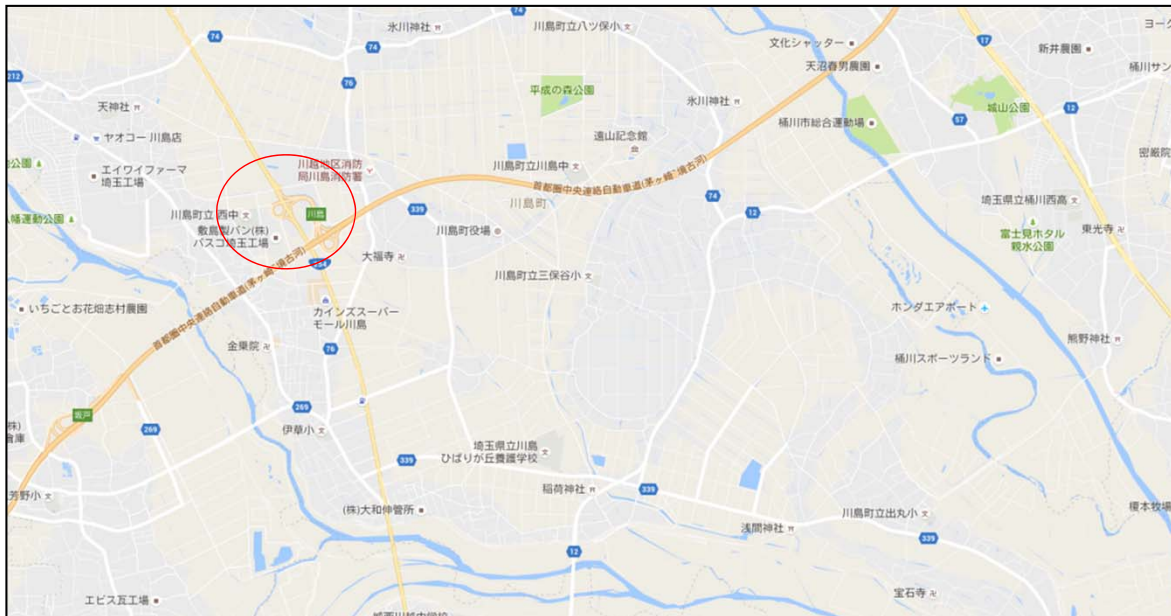
航空関連分野の取り組み

- 1) スケジュールの効率化により、暖機運転時間を短縮し消費燃料を削減
- 2) 適正混合比での運用により、過剰な燃料消費を削減
- 3) 格納庫ゴミ分別により産業廃棄物を資源ゴミに
- 4) 整備作業での使用済み乾電池を一般業務で再利用
- 5) 飛行前点検における廃棄燃料の最少化

その他日常の取り組み

- 1) 廃棄物分別収集の徹底と敷地内不法投棄ゴミの削減
- 2) 不要照明器具の廃止とON・OFF徹底による消費電力の削減
- 3) コピー用紙の削減

川島インター産業団地



川島インター産業団地

平成20年3月に国央道（首都圏中央連絡自動車道）川島インターが開通し、その周辺約47ヘクタールを埼玉県と町が連携し、田園環境と調和した産業基盤づくりとして、平成21年3月に基盤整備が完成した産業団地です。

川島インター産業団地進出企業

NO	企業名	備考
1	関東総合輸送株式会社	
2	数島製パン株式会社	
3	札内工業株式会社	
4	ノハラスチール株式会社	
5	株式会社トータルバック	
6	宮脇銅管株式会社	
7	プロロジス (プロロジスパーク川島)	(1) 日立物流コラポネクス株式会社 (2) ニプロ株式会社
8	株式会社松屋フーズ	
9	コスモフーズ株式会社	
10	紅屋オフセット株式会社	



企業理念、方針、組織図

企業理念

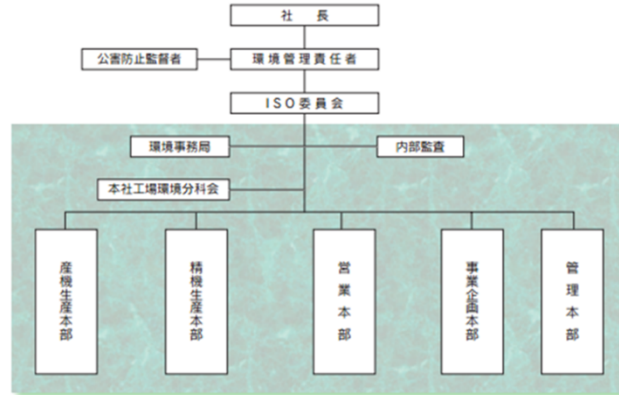
産業の基幹となるマザーマシンとしての工作機械と動力源としての空気圧縮機を、産業界に供給することを通じて社会に貢献していく。

環境方針

環境リスクの把握と回避、エネルギー使用の効率向上

1. ライフサイクルを総合的に考慮した製品開発・販売に努める
2. 地球環境負荷軽減のための環境パフォーマンスを向上する
3. お客様と社会からの要求事項を遵守する
4. 環境方針を周知徹底し、社員全員の環境意識の向上を図る

環境マネジメント推進組織



環境教育、白鳥便り

環境教育・啓発活動

環境マネジメントシステムを有効に機能させる為、各部署は毎年自部門の環境物面の抽出を行った上で推進計画を作成し、その実施状況をフォローし3ヶ月毎に開催されるISO委員会で報告しております。

全社員は自ら環境保全意識を高めて、行動するよう環境方針を記載したポケット版のカードを携帯し、カードにはそれぞれ個人の環境保全行動指針を明記し、環境に対する意識を高めるよう努めております。

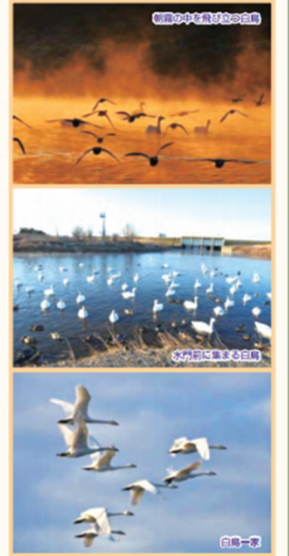
また、職場では小集団活動であるアソシエイト活動において様々な改善活動を展開し、毎月報告の場を設けておりますが、その活動の中でも省エネ、省資源など環境をテーマにした改善がおこなわれております。

さらに、環境汚染防止教育や緊急対応訓練も部署単位で計画を組み継続的に実施しております。



白鳥便り

本社工場に隣接する越辺川には秋になると白鳥が飛来します。初飛来から9年経った昨年もちくさんの白鳥が飛んで来てくれました。11月初めに2羽飛来し、1月初旬には140羽を数えるほどになりました。当社ホームページでは、「白鳥便り」として周辺の自然環境とともに白鳥の写真を紹介しております。



環境事故・苦情

三井精機工業は工作機械やコンプレッサーを生産する為に特別高圧変電所、ボイラー、表面処理施設、排水処理施設などの環境重要施設を利用し、さらにその他数多くの生産設備を稼働させ工場を運営しております。これらの生産活動により発生する環境負荷物質については関連法規制、業条例、町の公害防止協定を遵守し、定期的に監視測定し、その基準をクリアしております。2015年4月コンプレッサー生産工場の塗装ブースにてシンナーに引火した火災(ボヤ)が発生しましたが初期消火で鎮火し、工場外部への影響はありませんでした。その他環境に関する苦情はありません。

